











# 千葉県南部地域における対応の基本方針について

## 検討経緯

- 首都圏における道路の渋滞対策を効率的に進めていくため、「首都圏渋滞ボトルネック対策協議会」※(以下「協議会」)において、道路利用者の皆様が実感している渋滞箇所等を「主要渋滞箇所」として特定しました。
- このたび、「地域の主要渋滞箇所」の対応の基本方針を「協議会」において検討し、決定しました。

※「首都圏渋滞ボトルネック対策協議会」の構成員

国土交通省関東地方整備局、関東運輸局、警視庁、埼玉県警本部、千葉県警察本部、神奈川県警察本部、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市、東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、首都高速道路株式会社

H24.6 第1回協議会

H24.7 第2回協議会

H24.12 第3回協議会

主要渋滞箇所の特定

H25.6 第4回協議会

対応の基本方針の公表

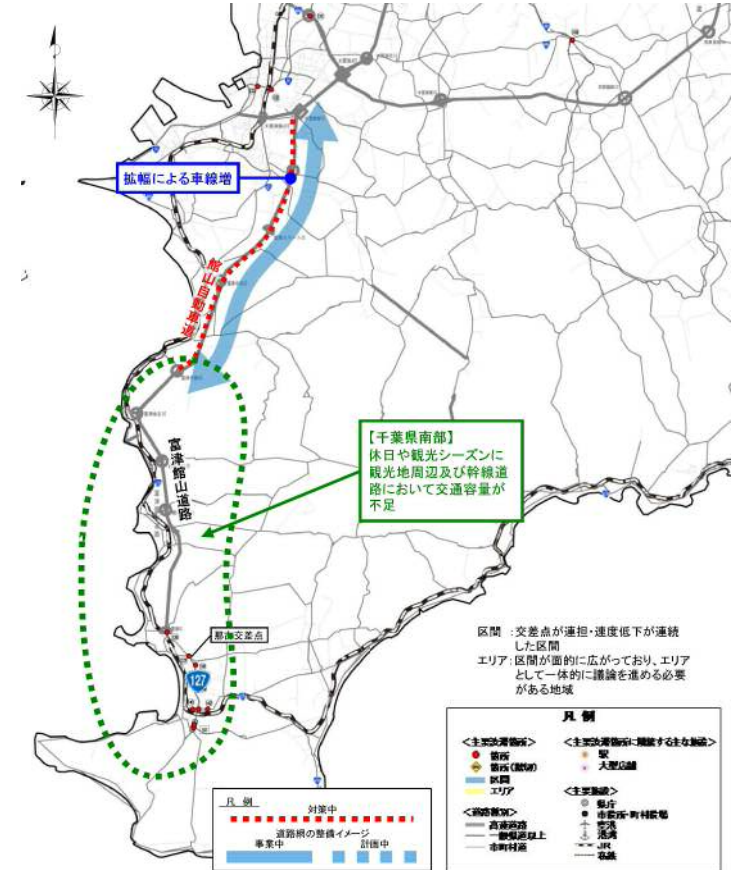
## 1. 千葉県南部地域の概況

概要	
千葉県南部地域の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>千葉県南部地域は、南北軸として館山自動車道・富津館山道路と国道127号により交通ネットワークが構成されています。</li> <li>南房総地域は、年間を通じて温暖であり、約1,000万人/年の観光客が訪れています。特に菜の花の開花する春先や、夏の海水浴シーズンには多数の観光客が訪れています。</li> </ul>
道路交通状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>南房総地域には観光施設が多く立地しており、休日や観光シーズンには、観光地への経路にあたる館山自動車道の速度低下や観光地周辺的那古交差点等において交通集中による渋滞が発生しています。</li> </ul>

## 2. 対策の方向性

概要	
道路整備等	<ul style="list-style-type: none"> <li>休日等における観光交通による渋滞の対策について観光地への経路にあたる幹線道路における交通集中による渋滞について、交通容量の拡大や交差点改良により交通の円滑化を図ります。</li> <li>→ 拡幅による車線増(館山自動車道等)</li> <li>→ 交差点改良(那古交差点等)</li> </ul>

## 3. 千葉県南部地域の主要渋滞箇所と現在の対策等



## 今後の対応方針

- 各主要渋滞箇所の渋滞対策にあたっては、道路構造上の問題に起因する渋滞ボトルネック箇所の対策や一般道における交差点円滑化、交通容量の拡大等について各道路管理者や警察が連携し道路利用者の協力を得つつ、千葉県移動性向上プロジェクト委員会の意見をいただきながら、検討箇所の抽出、渋滞要因の分析、対策の立案・実施を行っていきます。
- 休日や観光シーズンにおける観光地への経路における渋滞について、拡幅による車線増による交通容量の拡大や交差点改良等を実施します。
- 今後、渋滞箇所や渋滞状況が変わることが想定されることから、千葉県移動性向上プロジェクト委員会の意見をいただきながら主要渋滞箇所やその対応方針について見直しを行っていきます。(PDCAサイクル)

